



えが お

教育目標

進んで学ぶ子

思いやりのある子

笑顔はじける元気な子



真名子小 HP

令和 8 年 1 月 16 日 発行

発行者 神宮司賢一郎

3学期が始まりました

今年度まとめの期間となる3学期が始まりました。

8日(木)に実施した始業式では、4年生が3学期のめあてを発表しました。学習面、生活面それぞれのめあてとそれを達成させるためにどのように頑張るかということを具体的に発表していました。4月には高学年となる5名の4年生。とても頼もしい発表でした。



新春の大宮神社(1月5日撮影)



4年生の発表

校長からは、6年生に対し、小学校生活最後の期間を悔いのないよう1日1日を大切にしながら充実したものにしてほしいことと、1年生から5年生のために6年生の姿で何かを残してくれることを期待しているということをお願いしました。また、1年生から5年生には、4月に1つ上の学年に上がり勉強も難しくなり生活も今まで以上のものが期待されるので3学期はその準備期間として過ごしてほしいことと、これまでお世話になった6年生が安心して卒業できるよう6年生に感謝の気持ちをもちながら生活してほしいことをお願いしました。

各学年とも、令和7年度の「有終の美」が飾れるよう全職員で指導・支援していきたいと思えます。今年も、本校学校教育への御理解と御協力をよろしくお願いします。

昇降口の「すのこ」を補修していただきました

2学期が終了するまでの間に、児童の足の裏に木片のトゲが刺さってしまうというケガが、複数回発生してしまいました。異変を感じた場所を聞くと、いずれも昇降口でとのことだったので、昇降口に敷いてある「すのこ」が原因であろうということがわかりました。

この件についてPTA会長さんに相談したと

ころ、冬休み中にPTA役員さんに声を掛け補修していただけることになり、きれいに磨かれ、ニスが塗られた「すのこ」が始業式前に搬入されました。最後にもう一度、出勤していた教職員とともにニスを塗り仕上げました。

年末年始にもかかわらず快く補修を引き受けてくださるなど、本校はいつもPTA役員さんをはじめ保護者の方に支えていただいております。心から感謝申し上げますとともに、これからもよろしくをお願いします。

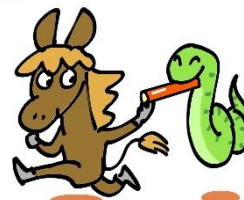


【欠席等の連絡の入力時間について】

体調不良による欠席や通院等による早退などについて、現在「さくら連絡網」アプリを利用いただいています。

これまで、入力可能な時間を午前5時から午前9時までとさせていただいてましたが、3学期からは**午前5時から午前8時まで**と入力可能時間を1時間早めさせていただきます。変更理由としては、児童登校後、各学級での朝の健康観察を行う時間までに、全ての児童の状況が把握できることが主なものです。

どうぞ御理解いただき、引き続き、御協力くださいますようよろしくお願いいたします。



学校評価アンケート結果

昨年 11 月に実施させていただきました保護者の皆様を対象とした学校評価について集計結果がまとまりましたので、その概要を以下のとおりご報告させていただきます。

つきましては、この集計結果や貴重など意見をもとに、引き続き、学校や児童、保護者、地域の皆様と一緒にあって地域とともにある学校づくりを進めていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

(評価) A…よくあてはまる B…ややあてはまる C…あまりあてはまらない D…あてはまらない

◆：西方ブロック小中一貫教育に関連する項目

| | | 質問項目 | 評価(%) | | | | 今後の取組 |
|---------------------------|----|--|-------|-----|-----|---|--|
| | | | A | B | C | D | |
| 目指した取組 「目標をもち自分を高める子」を | 1 | お子さんは、めあてに向かって努力している。 | 4 | 8 0 | 1 2 | 4 | 振り返り活動を充実させるなど、めあてに向かって粘り強く努力できる子を育みます。 |
| | 2 | お子さんは、相手の話を聞き、自分の考えを高めることができている。 | 1 5 | 6 2 | 2 3 | 0 | 授業での話し合い活動を充実させ、友達の考えから自分の考えを深められる子を育みます。 |
| | 3 | お子さんは、自分の考えを分かりやすく伝えたり、表現したりすることができている。 | 1 9 | 4 6 | 3 1 | 4 | どの教科・領域においても表現活動の工夫をしながら取組を広げていき、自分の考えを伝えるための表現力を高めていきます。 |
| | 4 | お子さんは、「ふるさと学習」の推進により、「ふるさと真名子」を大切にしている心が育っている。 | 4 6 | 4 2 | 1 2 | 0 | 生活科と総合的な学習の時間を中心に『ふるさと学習』を据え、体験的活動を取り入れながら、ふるさとを大切にしている心を育みます。 |
| | 5 | お子さんは、進んで読書をしている。 | 1 2 | 3 5 | 4 9 | 4 | 学校と家庭が連携し、読書習慣をより定着させられるような取組を検討し実践していきます。 |
| | 6 | お子さんは、家庭学習（学年×10+10）を毎日行っている。 | 2 2 | 3 5 | 3 5 | 8 | 家庭学習の習慣化を図れるよう自主学習ノートやタブレット端末等を活用した学習方法などを具体的に指導していきます。 |
| 目指した取組 「人の気持ち分かる子」を | 7 | お子さんは、人の気持ちが分かり、正しい判断ができている。 | 1 5 | 6 6 | 1 9 | 0 | 誰とでも仲よく活動でき、互いを認め合うことができる関係づくりに努めます。 |
| | 8 | お子さんは、人のために働き、何事にも意欲をもって活動している。 | 1 5 | 6 6 | 1 9 | 0 | 子どもに達成感・有用感を持たせられる声掛けや支援を積極的に行っていきます。 |
| | 9 | お子さんは、友達の良いところや頑張っているところを認め支えることができている。 | 3 5 | 5 3 | 1 2 | 0 | 子ども達が互いに頑張っている人を認め、支えることができる仲間づくりを目指します。 |
| | 10 | お子さんは、感謝の気持ちをもって生活している。 | 1 9 | 6 2 | 1 9 | 0 | 保護者や地域の皆様に見守られ支えられているからこそ、充実した学校生活が送られていることに感謝できる子を育みます。 |
| | 11 | お子さんは、自分のよさを自覚し、それを活かしている。 | 1 2 | 7 6 | 8 | 4 | 子ども達のよさを捉え、機を逸することなく認め称える言葉がけを全職員で行っていき、子ども達の自己肯定感を高めるかわりを推進します。 |
| 指康「心身ともに健康である子」を目標とする取組 | 12 | お子さんは、安全や健康を考えて行動できている。 | 3 1 | 5 0 | 1 9 | 0 | 自分だけでなく他人の安全や健康を考えて行動できる子を育みます。 |
| | 13 | お子さんは、誰にでもさわやかなあいさつができている。 | 1 9 | 5 0 | 2 7 | 4 | 学校全体であいさつの習慣をさらに広げ、特に学校外で地域や保護者の方に、自然でさわやかなあいさつを交わせるよう指導していきます。 |
| その他の取組 | 14 | 真名子小は、小規模校の良さを生かした教育に取り組んでいる。 | 5 4 | 3 8 | 4 | 4 | 引き続き、「本校ならではの」教育を充実させ、小規模校だからこそできる教育を目指します。 |
| | 15 | 真名子小は、子ども一人ひとりを大切に、安心感のある教育を推進している。 | 5 4 | 3 4 | 8 | 4 | 子どもの気持ちを理解し、学業指導（「学びに向かう集団づくり」と「子どもが意欲的に取り組む授業づくり」）の充実を図っていきます。 |
| | 16 | 真名子小は、学校だよりやホームページ等で積極的に情報を発信している。 | 8 8 | 8 | 4 | 0 | 保護者や地域の皆様、学校の取組や子ども達の様子を分かりやすく発信できるよう努めます。 |

御多用のところご協力いただきありがとうございました。全ての御意見については真摯に受け止め、今後の学校経営に生かしていきたいと思っております。また、子ども達と教職員、保護者の三者で評価結果の差が大きい項目があることから、子ども達の成長の様子や教職員の取組成果などを分かりやすく伝え共有できるよう努めてまいります。

なお、集計結果に関する御意見や御質問等がある場合には、学校(担当：教頭)まで御連絡ください。